道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK

☆三好礼子の☆ ナチュラル・ロード

ゲストハウスきちの復興支援チームTシャツを着た愛知県のメンバーたちと。着て支援&応援♪

三好礼子
エッセイスト・元国際ラリースト
～ http://www.fairytale.jp/ ～

能登ボランティアに行ってきました！

能登半島地震から4ヶ月だまだ早い」「倒壊家屋に心が壊れた」「呼んでくれたところには行こう」「車よりバイクが安全？」など、意見は様々。実家が被外者まで立場も様々です援しよう」「行っても行かなくても支援はできる」というのが今の判断と言えそうでした。

そんな中、10回以上千里浜でバイクミーティングを続けている冒険家の風間深志さんが、動きました。例年行なっているSSTR（全国から千里浜に集結した320人のライダーたち。これから日本中を巡って旅マップを重ねていく。

写真提供『一般社団法人日本ライダーズフォーラム』

千里浜をスタートした彼らがまず意気揚々と向かったのは、自主的に決めた能登各地の清掃会場。

暑いけれどみんな笑顔。走って貢献、クリーンナップで貢献。なんたってまた能登に来られたことに感謝！

「サンライズサンセットツーリングラリー」は、秋開催予定に変更になりましたが、同じく風間さんが主宰する日本ライダーズフォーラムの「にっぽん応援ツーリング」なる半年にかけて行われる「日本を巡って各地を元気に！」というツーリングイベントのキックオフを、4月末に石川県で開催したのです。金沢のシンポジウム後は、参加ライダー320名（全体の参加者は1200名）が千里浜に集まり、羽咋市、七尾市、志賀町の清掃や養生ボランティアへ出発。珠洲市の道の駅「狼煙」や安達志水町の安達山山頂にも行ったと市とタッグを組んで七尾市の野球場に設置した百張のテント村に泊まって活動したとか。とにかく参加時の質問への対応や現場での采配が完璧だったそうです。ボランティアセンターのオリエンテーションでは、まず「みなさんが運ぶのは災害ゴミではなく災害廃棄物です。被災者たちが大切にしていた思い出ある生活道具です」という話があり、まさに大切なものを全て廃棄することになった被災経験のある智子さんは、この言葉が心に沁みたとか。依頼者さんのお礼の言葉と涙には、涙が流れたシェーカーズの面々。近々輪島にも野口さんのテント村創設という噂もあるので、出来たらみんなでそこへ赴きたいもの。「少しでも役に立てれば」という想いはみな同じ。2月に私が中能登ボランティアでお世話になった美多さん（災害ボランティアコーディネーター）は、5／5時点で82日目のボランティア活動に突入とのことでビックリですが、各人が「できることをできる範囲で」やれば、きっと明けない夜はありません。頑張ろう能登！

写真提供「シェーカーズ」
七尾市ボランティアセンターのオリエンテーション。100人が7人ほどのチームに分かれて現場へ。

応援旗つき軽トラ2台で向かったシェーカーズ。右が智子さん、その横が代表の土屋さん。合言葉は「ガッツだぜ！」。

ソーラーランタンが綺麗なテント村。野口さん代表のNPO法人「ピーク・エイド」と有志自治体７市とがコラボ。

都市計画の中の街路㊶

アーケード空間の賑わい（その8）

東洋大学国際学部・准教授
志摩憲寿

アーケード空間の賑わいに迫るべく、これまでに浅草新仲見世商店街、十条銀座商店街、ハッピーロード大山商店街、阿佐谷パールセンター商店街をとりあげてきましたが、ここからは東京23区内のアーケード商店街の設えを全数調査した卒業論文からアーケード空間の姿に迫ってゆきたいと思います。

まずはじめに、そもそもアーケード商店街はどのくらいあるのでしょうか？東京23区内1371の商店街を調べたところ、アーケード商店街は全区で73、割合にすると約5％ということがわかりました。この数字を多いとみるか少ないとみるかには色々な意見がありそうですが、先にとりあげた有名アーケード商店街ですら、その設置に加えて近年の維持管理の苦労が聞かれたことも想い起こすと、この数は近年は減少傾向にあることは確かでしょう。また、アーケード商店街の割合は区別では、台東区が最も大きく18・9％、これに江東区（15・0％）と杉並区（12・5％）が続き、一方、10区で全区平均の5％未満、ゼロも2区でみられましたから、アーケード商店街の存続には少し地域差があるのかもしれません。

さらに、73商店街に設置されているアーケードの形式を道路全体をアーケードで覆う全蓋式と一部を片側式でみてみると、商店街内や周辺地域の街路拡幅等も影響してか、片側式等が多くおよそ3分の2、全蓋式はおよそ3分の1という結果になりました。なお、この全蓋式アーケードを持つ26商店街の内訳をみると、合掌型12商店街、ドーム型9商店街、ルーバー型等が5商店街という状況でした。

この全蓋式アーケード商店街は、地域全体でみると、当該商店街周辺に他の商店街が隣接していることが多く、例えば、阿佐谷商和会商店街や大森銀座商店街、蒲田西口商店街では、各地域に商店街が多くあることも影響してか、当該商店街周辺には10商店街が並んでおり、また、全蓋式アーケード商店街の9割以上は少なくとも一つの商店街が隣接していますし、先のようなアーケードの設置や維持管理の費用や手間を再び考え合わせると、ある程度の体力のある商店街でないとアーケード商店街を存続させることは難しいでしょうから、全蓋式アーケード商店街は、当該地域において空間としても活動的としても中心的な存在であるともみてとれそうです。

それでは、アーケード空間内にはどのような設えがどのくらいみられるのでしょうか？アーケード空間内に置かれている横断幕やバナー広告、吊るし看板、照明や防犯カメラをはじめとするアーケード空間の設えに焦点を当てゆきたいと思います。

参考文献　平野早紀（2023）「全蓋式アーケード商店街のにぎわいに関する研究：東京23区内全24アーケード商店街を事例として」、2022年度東洋大学国際地域学科卒業論文

武蔵小山商店街のアーケード（全蓋式ドーム型）にみられる様々な設え

道路交通情報

◇道路緊急ダイヤル　#9910
◇NEXCO東日本　http://www.e-nexco.co.jp/
◇NEXCO中日本　http://www.c-nexco.co.jp/
◇NEXCO西日本　http://www.w-nexco.co.jp/
◇首都高速　http://www.shutoko.jp/
◇阪神高速　http://www.hanshin-exp.co.jp/
◇本四高速　http://www.jb-honshi.co.jp/
◇日本道路交通情報センター　http://www.jartic.or.jp/

道路ニュースの宛名変更・発送停止について

宛名変更につきましては、下記の宛名記載例の「No.0000」または「U-00000」と変更後の住所等をご記入の上、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

発送停止につきましては、「No.0000」または「U-00000」と社名・氏名等をご記入の上、FAXまたはE-mailでご連絡下さい。

【宛名記載例】
〒100-0013
東京都千代田区霞が関3-3-1　尚友会館6F
全国道路利用者会議　様
No.0000　または　**U-00000**　1部

FAX　03-3501-5612
E-mail　the_road_news@road-jhuc.jp